

資料NO. 1

第2号様式

受付 No 1

平成23年度 長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体の概要

1. 申請団体の概要および申請事業の計画等【公開対象】

ふりがな	法末しゅうらくおーぶんがーでんじっこういいんかい		
団体名	法末集落オープンガーデン実行委員会		
代表者氏名	(肩書: 実行委員長) 大橋 毅		
設立年月日	昭和・平成	21年10月1日	構成員数 9人
設立目的	震災復興事業の一環として、庭先を「オープンガーデン」として一般に公開して外来者を持て成し、集落の復興に資する。		
これまでの活動実績	○平成21年に著名な講師を招聘して庭先公開の理念を研鑽した。 ○毎年モニターツアーによる評価を受け、事業に活かしてきた。 ○月刊観光キャンペーン誌やTV(NST)取材を受け、活動をPRしてきた。 ○平成22年度から県地域振興局農林振興課から技術指導を受け、花の管理にあたっている。		
過去の補助実績 (該当する場合のみ)	年度	補助を受けた制度の名称	補助金額(円)
	23	コメリ緑資金	500,000円
添付資料	事業計画	・別添「第3号様式 事業計画書」のとおり	
	収支予算等	・別添「第4号様式 事業の収支予算書」のとおり	
	その他、団体をPRするパンフレット等	○有 ・ 無 (どちらかに○印)	

2. 申請団体の連絡先等【公開、非公開を選択※】

事務所所在地	長岡市小国町法末681番地	【公開】・非公開	
電話・FAX番号等	電話 0258-95-2967 FAX 0258-95-2967	【公開】・非公開	
	Eメールアドレス hossue002@yahoo.co.jp		
担当者連絡先	氏名	大橋 毅	【公開】・非公開
	住所	長岡市小国町法末681番地	
	電話・FAX番号等	電話 0258-95-2967 FAX 0258-95-2967	
		Eメールアドレス hossue002@yahoo.co.jp	
添付資料	名簿またはこれに類するもの	・別添のとおり	【公開】・非公開
	規約またはこれに類するもの	・別添のとおり	【公開】・非公開

※ 個人情報保護の観点から、広く公開してもよいものなら“公開”に、そうでないものは“非公開”に○を付けてください。

※ 2の添付資料(名簿類・規約類)については、交付審査の際の資料として審査関係者に提示する場合があります。

事業計画書

事業名	法末集落オープンガーデン事業
<p>事業実施の目的</p> <p>（目的 現状 課題 必要性）</p>	<p>法末集落は、中越大震災で大きな被害を受け、また過疎化、高齢化が急速に進行し、平成24年4月1日現在人口75人、世帯数41戸、高齢化率は、72%と小国地域内においても深刻化している。支援団体から知恵を借りながら、震災復興、集落活性化のための手立てを模索してきた。</p> <p>何とか外部からたくさんの人たちが訪れるような集落にしたいという思いから、震災復興地域コミュニティ再生事業に取り組みの中で、村の女性たちが立ち上がり、自宅の庭を公開するオープンガーデンで、地域内外からの訪問者を受け入れる活動を行ってきた。</p> <p>最終目標は集落全体を大きな庭に見立て「越の山里自然公園・法末」として、集落の誇りと生きがいの創出により、法末集落全体の活性化を図る。</p>
<p>事業内容</p> <p>（実施月日 実施場所 参加者数 実施内容等）</p>	<p>花の育て方実務講習会の開催、また昨年からの村の景勝地再生のために、数種類の樹木を植えたことに伴い、樹木の育て方についても研鑽する。</p> <p>花をモチーフとした写真展、花による集落再生の理念を追求するための講演会を開催する。</p> <p>また、野菜と混在する庭先の公開と併せて、地域らしい訪問者とのコミュニケーションの取り方について研鑽する。</p> <p>講習会や視察を通して参加者の意識改革を行う。</p> <p>①6月 花の育て方実務講習会 （中山間地農業技術センター研究員）50名</p> <p>②7月 視察（魚沼市・栃尾地域）</p> <p>③10月 花をモチーフにしたデジカメ写真展 100名</p> <p>④11月 講演会</p>
<p>本年度の事業スケジュール</p>	<p>①6月 実務講習会（中山間地農業技術センター研究員）</p> <p>②7月 視察（魚沼市・栃尾地域）</p> <p>③8月 デジカメ写真展</p> <p>④10月 講演会「更なる理念の追求 花による集落の再生」</p> <p>⑤随時 各花壇の手入れ</p>
<p>地域活性化の波及性</p>	<p>「越の山里自然公園・法末」実現への歩みとともに、既存の地域資源である、手彫りの隧道や遊歩道、足湯、国の有形文化財に指定された古民家を始めとする古民家群落、また、昔から伝わる知恵や経験を最大限に活用して、地域内外との交流の促進に資する。</p> <p>また、小国地域の中でも過疎・高齢化地域で孤立している法末集落が、地域活性化への取り組みを示すことで、近年、希薄になりつつある地域間交流の在り方に一石を投ずることとなり、地域活性化の動きが小国地域全体への拡大が期待できる。</p> <p>積極的な情報発信により、長岡地域内の各種団体との繋がりを築き、全市的活性化への発展的相乗効果が期待できる。</p>

※ 事業の内容は、詳細に記載してください。（別紙も可）

事業の収支予算書

(単位:円)

収入の部

項目		予算額	内 訳
地域コミュニティ事業補助金(F)		500,000	
自己資金	繰越金	25,000	
特定財源	寄附金		
	参加費		
	その他収入金		
	小 計(D)		
その他		100,000	集落
合 計		625,000	

支出の部

項目		予算額	内 訳	
補助対象経費	報償費	50,000	講演会講師謝金	
	旅費	30,000	講師旅費	
	需用費	68,000	案内チラシ A3 カラー 1,000 枚	35,000
			一般事務費	33,000
	役務費	10,000	通信費(切手代)・振込み手数料ほか	
	使用料	90,000	貸切バス(運転手付)1日	60,000
			会場借用料(やまびこ) 100人×@100	10,000
			重機使用料	20,000
			事業資材費	377,000
			花 苗	248,000
			化成肥料 50袋×@1,180	59,000
小 計(C)	625,000			
補助対象外経費				
	小 計(B)			
合計(A)		625,000		

※ 項目欄が不足する場合は、同類の項目をまとめて記入し、細目は別紙に記載してご提出ください。

事業名	法末集落オープンガーデン事業																																																		
補助申請額	<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>下記 (F)の額を記入</td> <td>5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>円</td> </tr> </table>						下記 (F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円																																					
下記 (F)の額を記入	5	0	0	0	0	0	円																																												
補助申請額算出の基礎	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%; text-align: right;">支出の部合計(A)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">-</td> <td style="width: 30%; text-align: right;">補助対象外経費(B)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">=</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">補助対象経費(C)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">625,000円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0円</td> <td></td> <td style="text-align: center;">625,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">特定財源(D)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">(C)-(D)=補助金算出対象額</td> <td></td> <td style="text-align: right;">(補助率)</td> <td style="text-align: center;">=</td> <td style="text-align: right;">補助金額 (E)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">625,000円</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">80%</td> <td></td> <td style="text-align: center;">500,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">↓</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">500,000円</td> </tr> </table>						支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)	625,000円		0円		625,000円					特定財源(D)	事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの			=	0円	(C)-(D)=補助金算出対象額		(補助率)	=	補助金額 (E)	625,000円	×	80%		500,000円					↓					補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です					500,000円
支出の部合計(A)	-	補助対象外経費(B)	=	補助対象経費(C)																																															
625,000円		0円		625,000円																																															
				特定財源(D)																																															
事業を実施することによって得られる収入 のうち、補助対象経費に充てるもの			=	0円																																															
(C)-(D)=補助金算出対象額		(補助率)	=	補助金額 (E)																																															
625,000円	×	80%		500,000円																																															
				↓																																															
				補助金額 (E) の千円未満切り捨てた額 (F) ※金額の上限は50万円です																																															
				500,000円																																															
事業期間 (予定)	着手	平成24年	5月	1日	完了	平成24年12月31日																																													